

KVK 台付サーモスタット式シャワー水栓

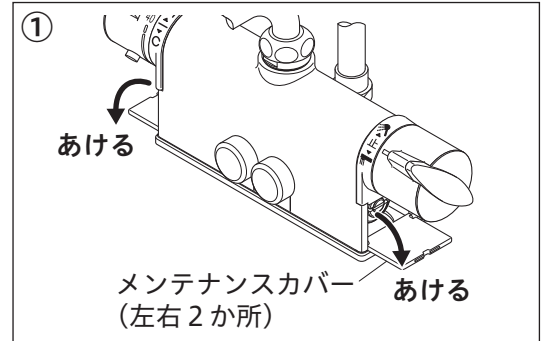
※お使いの製品によっては形状や操作方法が異なります。操作方法が分からない場合は取扱説明書をご参照ください。

製品例	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁あり	KF771(T)／KF781(T)／KF3011T等	1～3ページ
	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁なし	KF801(T)等	4～6ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓あり	KF3008(R/L)	7～9ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓なし	FTB200等	10～11ページ

●メンテナンスカバー側面／本体に止水弁あり

配管に水抜き栓がない場合のみ

① 左右のメンテナンスカバーを開けます。

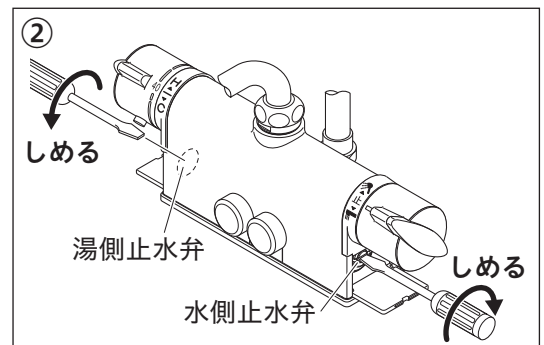


配管に水抜き栓がある場合

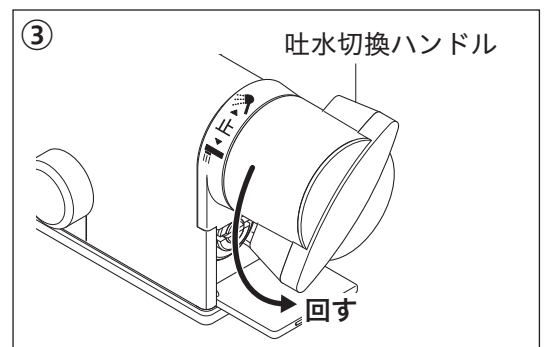
② 配管の水抜き操作をします。

配管に水抜き栓がない場合

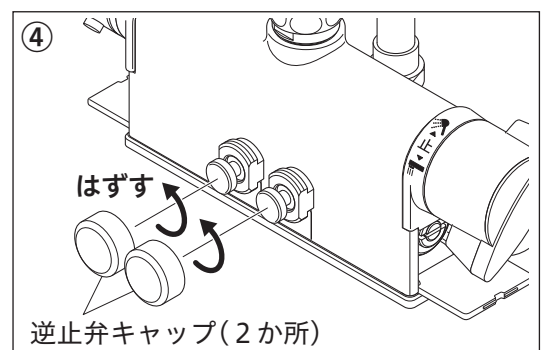
② 本体の湯水の止水弁をしめます。



③ 吐水切換ハンドルを吐水口側に回して、湯水が出ないことを確認します。
※ 確認後、吐水切換ハンドルは吐水口側に回した状態から動かさないください。



④ 湯水の逆止弁キャップをはずします。

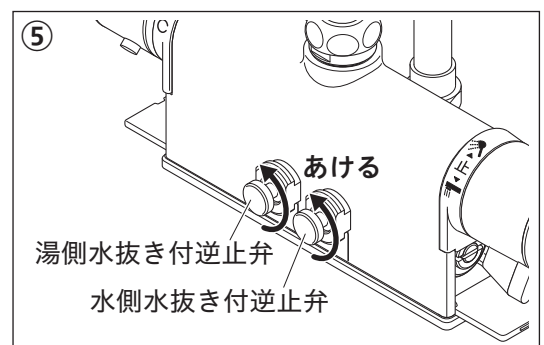


⑤ 湯水の水抜き付逆止弁をあけて水を抜きます。

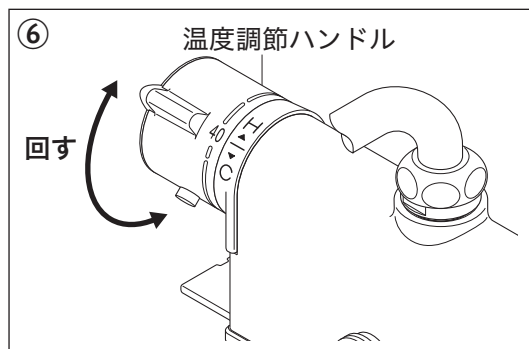


警告

湯側水抜き栓付逆止弁の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。



⑥ 温度調節ハンドルを高温側に回し、次に低温側に回します。



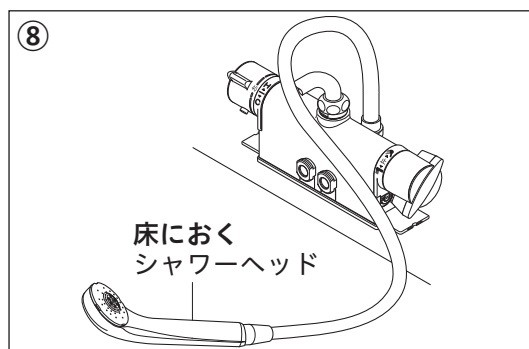
ワンストップシャワー仕様の場合のみ

⑦ シャワー出止ボタンを「出」の状態にします。

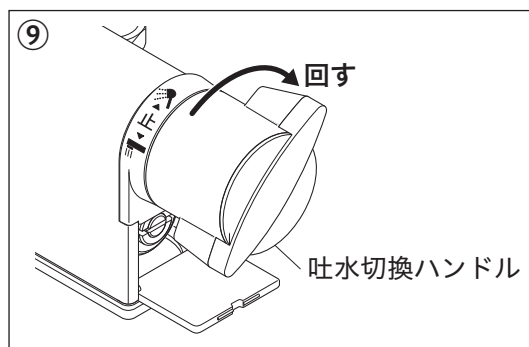
※ 仕様によりシャワー出止ボタンの操作方法は異なります。
操作方法が分からない場合は、シャワーヘッドの取扱説明書をご参照ください。



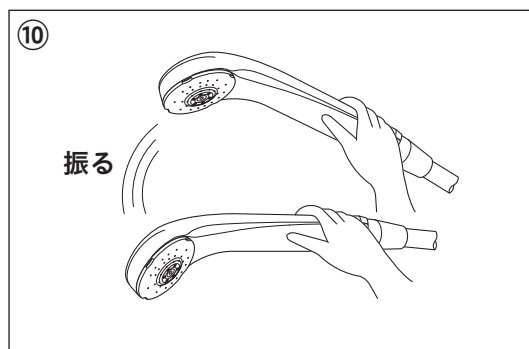
⑧ シャワーヘッドを床におきます。



⑨ 吐水切換ハンドルをシャワー側に回します。



⑩ シャワーヘッドを振って中の水を抜きます。



水抜き後、通水を再開する

上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。

【お願い】 必ず水抜き栓付逆止弁がしまっていることを確認して、吐水切換ハンドルを止水位置にしてから通水を再開してください。

通水を再開しても水が出ない場合

吐水切換ハンドルを吐水口側にして、しばらくお待ちください。

これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。

KVK 台付サーモスタット式シャワー水栓

※お使いの製品によっては形状や操作方法が異なります。操作方法が分からない場合は取扱説明書をご参照ください。

製品例	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁あり	KF771(T)／KF781(T)／KF3011T等	1～3ページ
	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁なし	KF801(T)等	4～6ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓あり	KF3008(R/L)	7～9ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓なし	FTB200等	10～11ページ

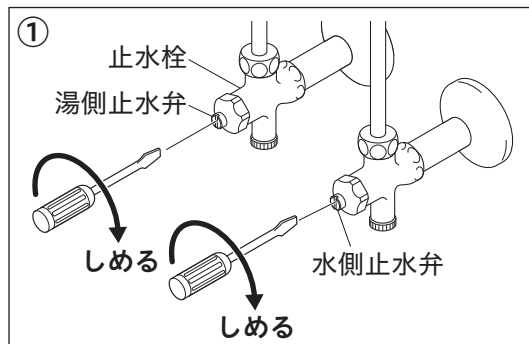
●メンテナンスカバー側面／本体に止水弁なし

配管に水抜き栓がある場合

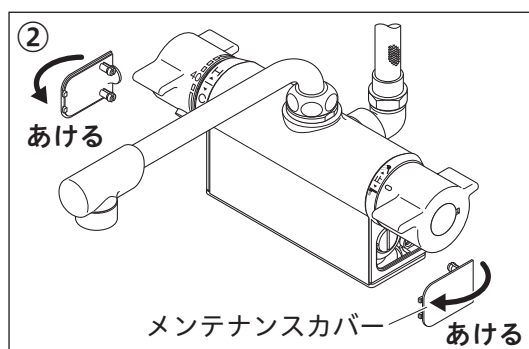
① 配管の水抜き操作をします。

配管に水抜き栓がない場合

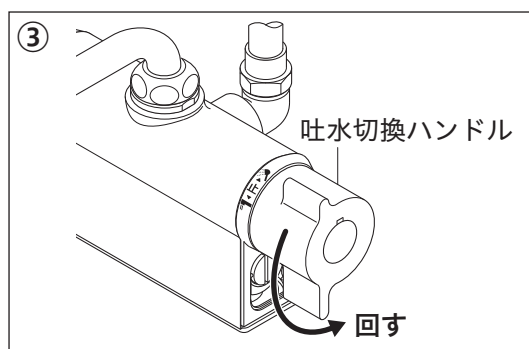
① 湯水の止水栓の止水弁をしめます。



② 左右のメンテナンスカバーを開けます。

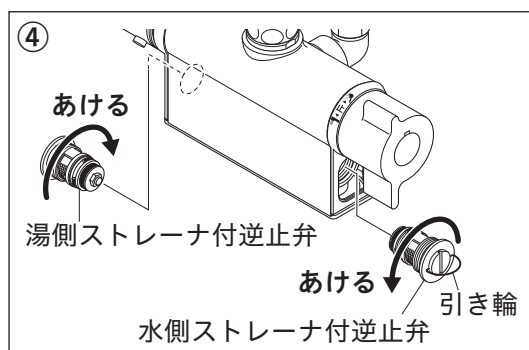


③ 吐水切換ハンドルを吐水口側に回して、湯水が出ないことを確認します。
※ 確認後、吐水切換ハンドルは吐水口側に回した状態から動かさないでください。



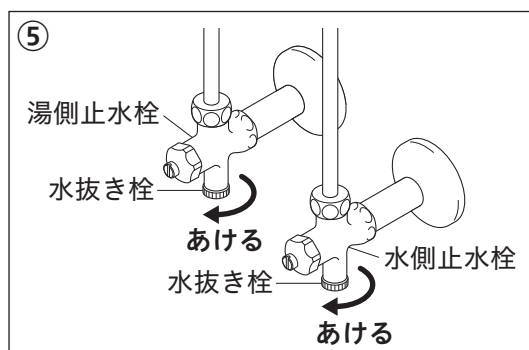
④ 湯水のストレーナ付逆止弁をあけて水を抜きます。
ストレーナ付逆止弁の切欠部にマイナスドライバーなどを差し込み、矢印の方向に回してゆるめてから、引き輪を起し取りはずします。

警告	湯側ストレーナ付逆止弁の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。
-----------	--

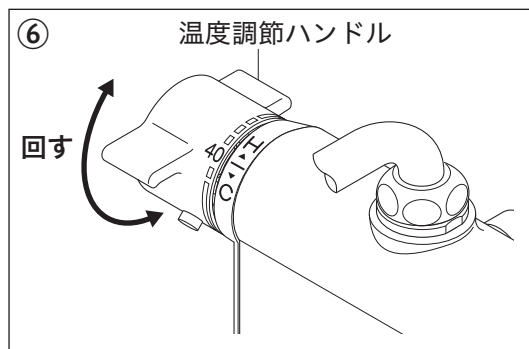


⑤ 湯水の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜きます。

警告	湯側止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。
-----------	--



⑥ 温度調節ハンドルを高温側に回し、次に低温側に回します。



ワンストップシャワー仕様の場合のみ

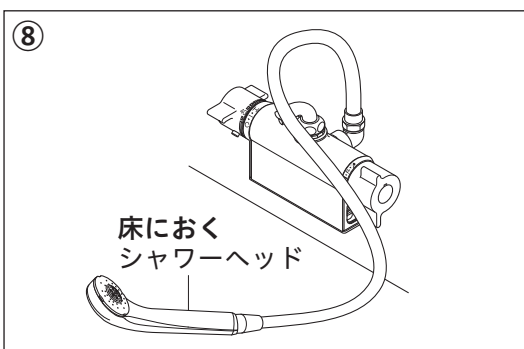
⑦ シャワー出止ボタンを「出」の状態にします。

※ 仕様によりシャワー出止ボタンの操作方法は異なります。

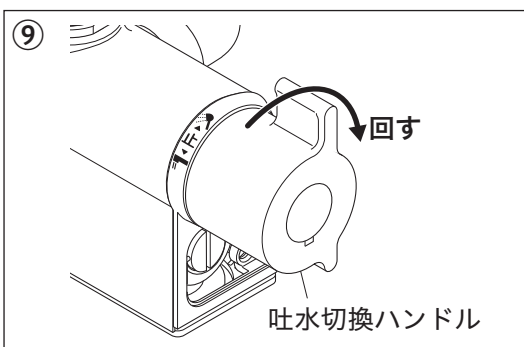
操作方法が分からない場合は、シャワーヘッドの取扱説明書をご参照ください。



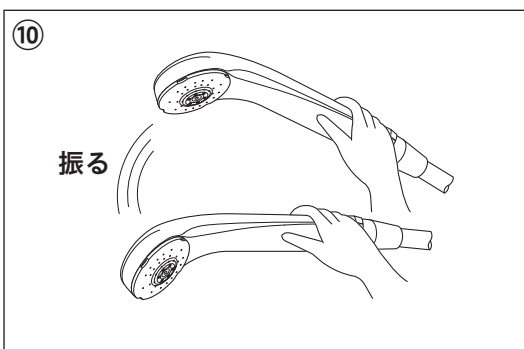
⑧ シャワーヘッドを床におきます。



⑨ 吐水切換ハンドルをシャワー側に回します。



⑩ シャワーヘッドを振って中の水を抜きます。



水抜き後、通水を再開する

上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。

【お願い】 必ず水抜き栓とストレーナ付逆止弁がしまっていることを確認して、吐水切換ハンドルを止水位置にしてから通水を再開してください。

通水を再開しても水が出ない場合

吐水切換ハンドルを吐水口側にして、しばらくお待ちください。

これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。

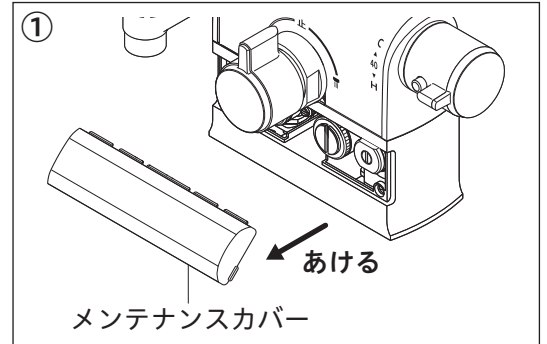
KVK 台付サーモスタット式シャワー水栓

※お使いの製品によっては形状や操作方法が異なります。操作方法が分からない場合は取扱説明書をご参照ください。

製品例	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁あり	KF771(T)／KF781(T)／KF3011T等	1～3ページ
	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁なし	KF801(T)等	4～6ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓あり	KF3008(R/L)	7～9ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓なし	FTB200等	10～11ページ

●メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓あり

① メンテナンスカバーを開けます。

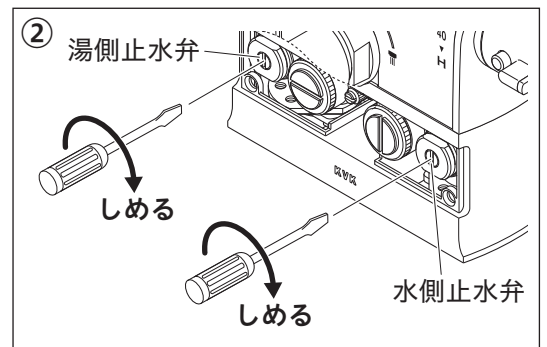


配管に水抜き栓がある場合

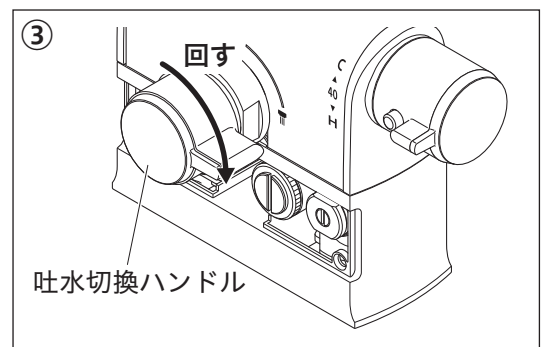
② 配管の水抜き操作をします。

配管に水抜き栓がない場合

② 本体の湯水の止水弁をしめます。



③ 吐水切換ハンドルを吐水口側に回して、湯水が出ないことを確認します。
※ 確認後、吐水切換ハンドルは吐水口側に回した状態から動かさないください。

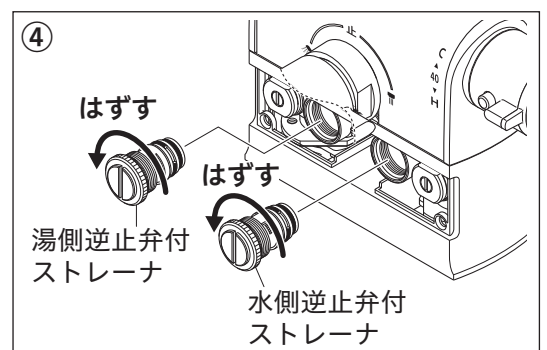


④ 湯水の逆止弁付ストレーナをはずして水を抜きます。



警告

湯側逆止弁付ストレーナの中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。

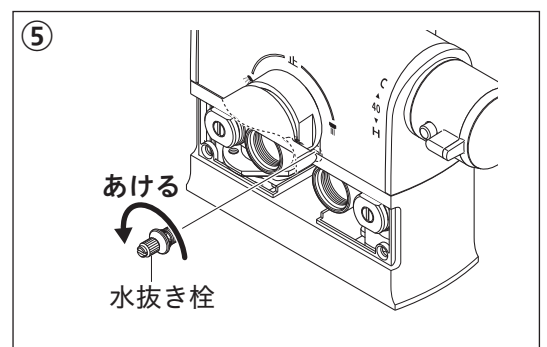


⑤ 水抜き栓をあけて水を抜きます。

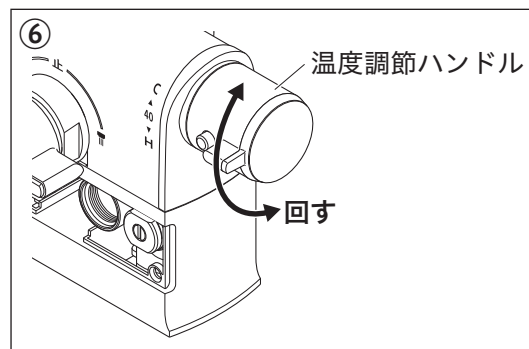


警告

水抜き栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。



⑥ 温度調節ハンドルを高温側に回し、次に低温側に回します。



ワンストップシャワー仕様の場合のみ

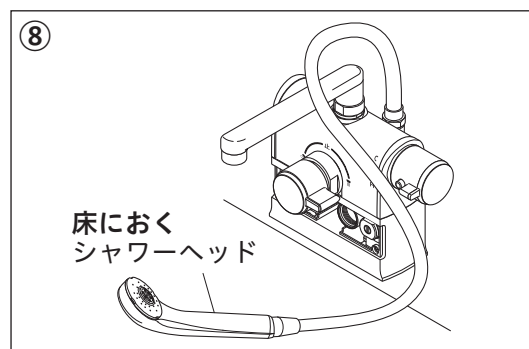
⑦ シャワー出止ボタンを「出」の状態にします。

※ 仕様によりシャワー出止ボタンの操作方法は異なります。

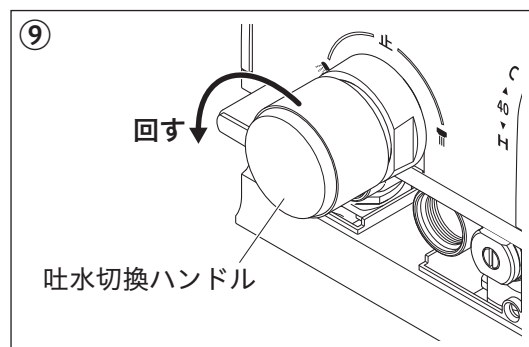
操作方法が分からない場合は、シャワーヘッドの取扱説明書をご参照ください。



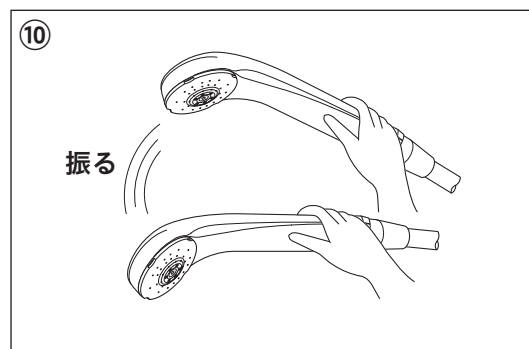
⑧ シャワーヘッドを床におきます。



⑨ 吐水切換ハンドルをシャワー側に回します。



⑩ シャワーヘッドを振って中の水を抜きます。



水抜き後、通水を再開する

上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。

【お願い】 必ず逆止弁付ストレーナと水抜き栓がしまっていることを確認して、吐水切換ハンドルを止水位置にしてから通水を再開してください。

通水を再開しても水が出ない場合

吐水切換ハンドルを吐水口側にして、しばらくお待ちください。

これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。

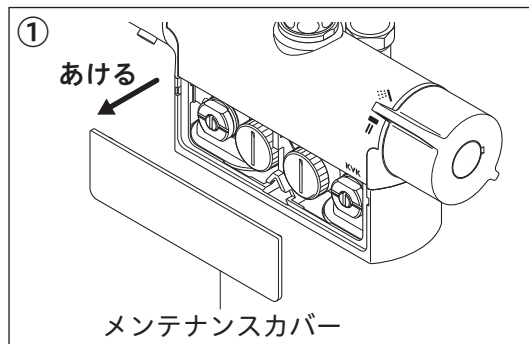
KVK 台付サーモスタット式シャワー水栓

※お使いの製品によっては形状や操作方法が異なります。操作方法が分からない場合は取扱説明書をご参照ください。

製品例	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁あり	KF771(T)／KF781(T)／KF3011T等	1～3ページ
	メンテナンスカバー側面／本体に止水弁なし	KF801(T)等	4～6ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓あり	KF3008(R/L)	7～9ページ
	メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓なし	FTB200等	10～11ページ

●メンテナンスカバー前面／本体に水抜き栓なし

① メンテナンスカバーを開けます。

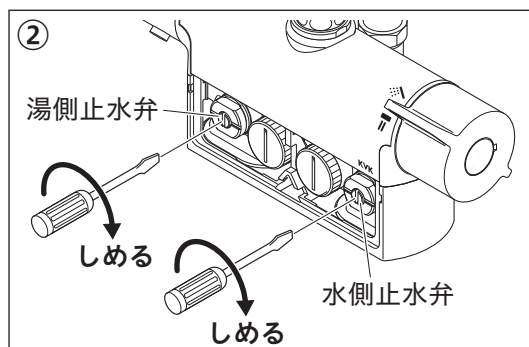


配管に水抜き栓がある場合

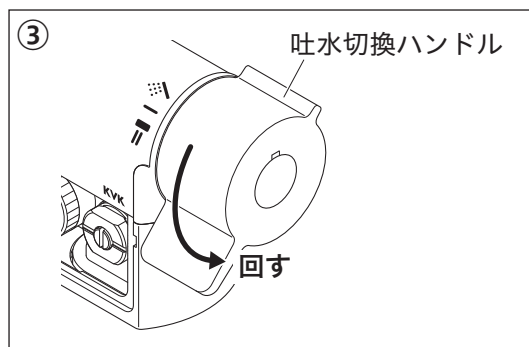
② 配管の水抜き操作をします。

配管に水抜き栓がない場合

② 本体の湯水の止水弁をしめます。



③ 吐水切換ハンドルを吐水口側に回して、湯水が出ないことを確認します。
※ 確認後、吐水切換ハンドルは吐水口側に回した状態から動かさないください。

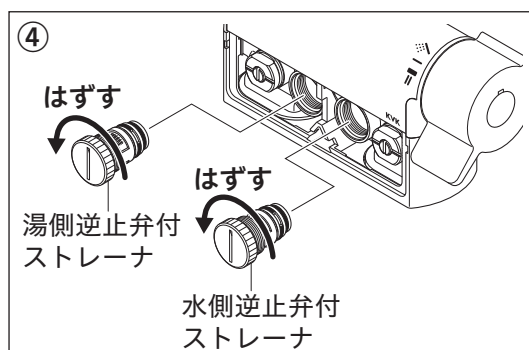


④ 湯水の逆止弁付ストレーナをはずして水を抜きます。

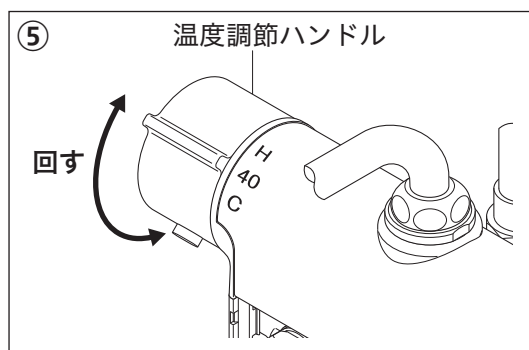


警告

湯側逆止弁付ストレーナの中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。



⑤ 温度調節ハンドルを高温側に回し、次に低温側に回します。



ワンストップシャワー仕様の場合のみ

⑥ シャワー出止ボタンを「出」の状態にします。

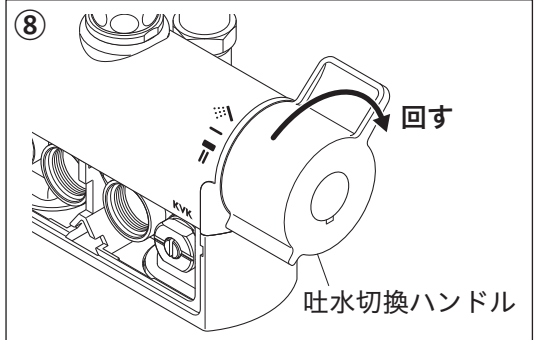
※ 仕様によりシャワー出止ボタンの操作方法は異なります。
操作方法が分からない場合は、シャワーヘッドの取扱説明書をご参照ください。



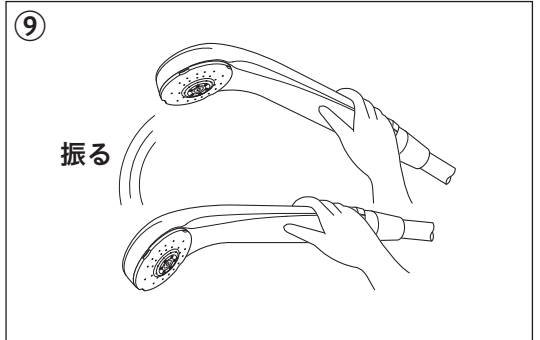
⑦ シャワーヘッドを床におきます。



⑧ 吐水切換ハンドルをシャワー側に回します。



⑨ シャワーヘッドを振って中の水を抜きます。



水抜き後、通水を再開する

上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。

【お願い】 必ず逆止弁付ストレーナがしまっていることを確認して、吐水切換ハンドルを止水位置にしてから通水を再開してください。

通水を再開しても水が出ない場合

吐水切換ハンドルを吐水口側にして、しばらくお待ちください。

これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。